

平成元年六月八日

(社へ金賃交渉義へ譲讓工八十人終へ施設平週一ヶ月間二

三会社へ給付金ニ鑑み金三十万円を贈與セリモニモニ

譲讓金

専用器賃ヘ改め並存共、本社

業者正一前給食立會の賃料等高値主計所出費は該年額を算定し、各社給

賃を算定し、入社學へ三井漆管を總括監督會會長を就任林氏又は

總務課風原二郎課長委員、工場監督課蘇田幸司課長等を就任林氏又は

新規業者土應對室マチ浦十郎委員會長を就任ヘ命脉腰元モハ支

十二日

二交渉モ存ニ連ニモアラ

參照シモ開通業者連頭モ十一月十九日午前十時至開業者連頭ヘ持上テ重院
本事小連モモアモ登記後資本額及本資本額及時限モ連頭モ重院モ

八九月廿二号更裏持書云相ニ子此指モモアモ連頭モモアモ無當者モ一計

相間持人連頭會大阪支所

財團法人協調會大阪支所

五日分支給トノ制定ニ依ツテコノ例ヲ引イタモノ

二、解雇職工ハ再び出勤ヲ要求セザル事

右調停案ノ内容ニ對シテハ勞資双方共ニ^放離ガアルガ^第即時解

決不能ノ爲メ正午過ギ未解決ノマハデ明十二日正午迄保留スル事

トナツテ双方共物別レトナツタ

職工代表ハ爭議團本部デ協議シタ結果署長案ハ不滿足デハアルガ
此上爭議ヲ永久ニ繼續スルモ倒レルノミデアルカラ此際ハ涙ラノ

ンデ署長案ニテ應諾スル事ニナツタ

又會社側デハ署長案ノ千六百圓ヲ解雇手當トシテ出金スル事ハ會
社ノ解雇手當制定規則ニ(第十三條別紙參照)違反スルカラ出ス
事ハ出來ナイガ爭議團家族見舞金トシテ松風嘉定一私人ノ名義ニ
テ贈ル事ナラ出シテモヨイト協議ガ一決シタ

十二日

前日ノ約束ニ基キテ勞資間ハ再會見ヲシタ結果茲ニ罷業二十日ニ